

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100	100
中学校	100	100
高等学校	—	—
特別支援学校	—	—
幼稚園	—	—

【所見】

岡三沢小学校と第一中学校の非構造部材の耐震化として、学校施設2棟の屋内運動場の天井等の落下防止対策工事を実施したことにより、耐震化が図られ目標を達成できた。
市の行政改革推進委員会からも、地震時における児童生徒の安全確保と地域住民の避難所として学校施設の防災機能強化は重要であることから、早期の対応が必要であるとの提言をいただきました。
今後についても、学校施設9棟の屋内運動場の天井等の落下防止対策について、耐震化が図れるよう計画している。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

<p>大規模改造(トイレ)事業については、平成26年度に上久保小学校と第五中学校の工事实施し、平成27年度には木崎野小学校と堀口中学校を補助していただき、平成28年度に繰越し、工事を計画どおり実施することができた。 今後は、残り2校について事業を実施し、大規模改造(トイレ)事業は完了する予定である。</p>
--

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

2 事後評価の時期及び方法について

平成27年度の三沢市総合振興計画後期基本計画について、実施計画の内部検証結果を基に、本市の行政改革推進委員会において、外部検証を実施した。委員会メンバーとしては、学識経験者3名を含む10名の委員により行った。検証方法としては、検証シートによる検証と関係課へのヒアリングにより実施し、基本方針ごとに、委員会としての意見及び提言・提案としてまとめた。

平成27年9月18日の第1回委員会では、検証対象とする施策の選択、検証方法の決定。

平成27年10月9日の第2回委員会では、検証シートの検証・審議、質問事項の取りまとめ。

平成27年11月5日の第3回委員会では、ヒアリングの実施、意見集約。

委員会としての意見及び提言・提案をまとめ、外部検証結果については、本市のホームページにて公表。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。

特に、小中学校の大規模改造(トイレ)事業については、児童、生徒や保護者から好感触を得ている。

また、今後においては、喫緊の課題である非構造部材の落下防止対策や暖房設備の改修事業を中心に事業を実施することとし、年度計画を立て優先的に事業を実施するなど、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていくこととする。